

生涯学習ビジョン・公民館ビジョン・図書館ビジョンを策定しました
3ビジョンが三位一体となって市民の学びをサポートしてまいります。



さいたま市公民館ビジョン

■公民館が目指すもの

宣言 公民館の 地域の未来をあなたと
 公民館は、地域住民と共に、これからの「地域の未来をつくる学びの拠点」となります。

目指す方向性 公民館が 地域をつなぐ場
 にぎわいから学びをつかみ 地域とのつながりをはぐくむ場
 公民館は、地域住民が集つて「にぎわい」を生み、多様な学びの場を感じる学習の場から、自発的に学びを「つかむ」場となり、地域社会における課題を解決するための「つながり」をはぐくむ場を目指します。

■ビジョンを実現するために

「さいたま地域づくりプロジェクト」
 公民館では、「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」を地域住民と共に進めるために、「さいたま地域づくりプロジェクト」として3つの行動目標を掲げ、全ての公民館が一丸となってプロジェクトを推進してまいります。

1 人々の学びのきっかけをつくり、魅力ある様々な学びの場をつくる。(人づくり)
 2 誰もが気軽に立ち寄れる、地域住民のつながりの場をつくる。(つながりづくり)
 3 地域を共につくり、暮らしを助け、地域課題を解決する拠点となります。(地域づくり)

さいたま市公民館ビジョンは、公民館だけでなく、地域住民の皆さんと共に実現するという思いを込めて、「地域の未来をあなたと」を公民館の宣言として掲げました。また、公民館は「にぎわいから学びをつかみ 地域とのつながりをはぐくむ場」となることを目指すべき方向性としています。

ビジョンを実現するために「さいたま地域づくりプロジェクト」として、3つの行動目標を掲げています。各公民館では、3つの「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」を地域住民の皆さんと共に一丸となって進めていきます。

さいたま市図書館ビジョン

■図書館ビジョンの基本理念

本と人 人と人が出会う「知のひろば」

知のひろば
 読者の未来を共につくる

■図書館ビジョンの4つの基本的方向性

読者の未来を共につくる
 本と人 人と人が出会う「知のひろば」

さいたま市図書館ビジョンの基本理念は「本と人 人と人が出会う「知のひろば」」です。図書館は、新しい時代の新たな学びを支えるために、最適な情報を提供し、情報を使いこなすためのサポートを行います。さらに、「知のひろば」として、図書館に集う人々をつなぐ取組を行います。

図書館での人と人のつながりは、個人の生活上の課題や、地域社会の課題を解決し、新たな価値やイノベーションの創造、地域活動の活性化を生み、地域の文化をはぐくんでいきます。このようにして、地域の未来がひらかれていきます。ビジョン実現のために、4つの基本的方向性を掲げ、「ひとつづくり」「つながりづくり」「地域づくり」に取り組んでいきます。

3ビジョン策定の背景

■3ビジョン策定の背景

社会の変化
 経済発展によるSociety5.0時代の到来
 健康寿命の延伸による人生100年時代の到来
 学びの進化
 日常生活の多岐にわたるデジタル化の進展
 人々とのつながりや地域コミュニティの再認識の進展 など

学びの進化
 ・ 学ぶこと = 自他の生命や財産を守る
 ・ 学び続けること = 生きる原動力

■新しい時代の新たな学び

ICTの活用
 学びの姿が変わる → 学びのパラダイムシフト

リアルな関係づくり
 他者と共に新たな考えを創造する

困りごとや社会課題の解決のために活かす
 …… 学びと活動を循環させていく

Society5.0時代や人生100年時代の到来、コロナ禍など、変化が激しく想定外の危機も発生している中、人と人のつながりが再認識されているところです。「学ぶことは自他の生命や財産を守ることに繋がる」という視点や、「生涯を通じて学び続けることが生きる原動力になる」という視点で、学ぶ価値が改めて見直されています。

新しい技術により、時間的・空間的制約を超えて学びの姿が変わる「学びのパラダイムシフト」が起こりつつあります。一方で、リアルな関係づくりを大切にしたい学びも、社会を形成していく上で不可欠です。学びやつながりを、社会課題解決のための活動につなげ、学びと活動を循環させていくことが一層必要となってきます。

楽しく学び、豊かにつながり、暮らしやすいまち、そして輝く未来を、力を合わせてつくっていきましょう！



教育長室の窓から

この度、市民の皆様が、生涯学習を通じて豊かな人生をデザインでき、自分らしさを大切に幸せに暮らせるよう、令和3年度から令和10年度までを対象期間とした「新しい時代の新たな学び」に伴走する、3つの新しいビジョンを策定しました。市制施行20周年を迎える今、「さいたま市生涯学習ビジョン」「さいたま市公民館ビジョン」「さいたま市図書館ビジョン」を三位一体で推進し、市民の皆様とともに学びによる未来づくりを図ってまいります。

学ぶことは楽しいことです。一人ひとりの地道な学びや行動は、新しい価値を生み出して、明日を築き、未来をつくってくれます。市民の皆様一人ひとりが主人公となって、学びによって将来の自分をつくり、そして未来のまちをつくっていくきっかけとなるよう、3ビジョンが三位一体となって市民の皆様を学びをサポートしてまいります。

編集後記 教育委員会だより第20号はいかがでしたでしょうか。今回の内容についての詳細は、さいたま市教育委員会WEBページ「教育長記者会見」をご覧ください。【編集担当】管理部教育政策室048-829-1626

■生涯学習ビジョンの目指す姿

生涯の学びを通して 自分とまちが輝く未来

方向性3 <まちづくり>
 学びの場、場づくり、未来をつくる(生涯学習)

方向性2 <つながりづくり>
 学びの場をつなぐ(生涯学習)

方向性1 <人づくり>
 学びの場を創出する(生涯学習)

■さいたま市学びのサポート宣言

一人ひとりの学びに寄り添い、市民とまちが輝く未来への扉を共に開きます。

方向性1 人づくり
 個人の成長

方向性2 つながりづくり
 学びの場をつなぐ

方向性3 まちづくり
 学びの場を創出する

さいたま市生涯学習ビジョン

以上の時代背景等を踏まえ、さいたま市生涯学習ビジョンの目指す姿を「生涯の学びを通して 自分とまちが輝く未来」と掲げました。

ビジョンの実現プロセスとして、学びの積み重ねで個人が成長し、出会いや学び合いにより輪が成長し、そして、支え合いによってまちが成長するという3つの成長が循環するよう、人づくり、つながりづくり、まちづくりという3つの方向性を決めました。

そして、市民の学びに寄り添いサポートする思いを込めて、「一人ひとりの学びに寄り添い、市民とまちが輝く未来への扉を共に開きます。」という宣言を掲げました。